

訳者まえがき

本書は“*Commercial Data Mining Processing, Analysis and Modeling for Predictive Analytics Projects*”の初版を翻訳したものである。著者である David Nettleton は人工知能の分野で博士号を取得しており、IBM でビジネスインテリジェンス関連の業務に従事した後、自身の会社を立ち上げ、さまざまな分析プロジェクトに関与してきた。

本書の構成としては前半 10 章がデータ分析プロジェクトについて順を追って説明することに割かれており、後半 10 章がデータマイニングに関する手法について踏み込んで解説している。長年、分析業界に身を置いている著者らしくエキスパートシステムの隆盛とその没落についてなど、分析にまつわるトピックの歴史的経緯の記述もところどころに見られ、読み物としてもおもしろい部分がある。いくつか特筆すべき章を紹介すると、まず第 2 章は「データ分析プロジェクトを開始する前段階」についてプロジェクトの実行可能性等について詳細に見積もる内容となっており、昨今多数出版されているデータ分析関連書籍の中でも類をみないものとなっている。第 2 章を読む際は併せて第 19 章も読んでおきたい。分析プロジェクトを開始する際には分析ツールの検討が必要となる。この第 19 章にはどのようなツールをどのような観点から選ぶべきか解説されている。さらに第 18 章は近年注目を集めているプライバシー保護について 1 章を割いて説明している。また、各章において、さらに学習を進めたい人に向けての参考文献が紹介されている。原書のものに加えて、和書についても訳者の方で訳注という形で追加したのでぜひ参考にしていただきたい。

仕事としてやる以上、「分析プロジェクト」は興味本位のもので終わらせることなく、何らかの成果を出す必要がある。成果が出せそうにないのであれば、そもそもプロジェクトを始めるべきではない。その見定めをどこまで研ぎすませ

られるかは従来経験によるものが大きかったが、本書はその一助となりうるだろう。読者のお役に立てれば幸いである。

2017年1月

訳者